

門前ヲ拂ハレ大屋ニ於テハ何之御構無之  
候自今以後大屋之者共違犯無之様ニ急度  
可相慎者也

右同月廿九日於寺社奉行宅申渡之

根津護國ノ寺社何レモ御艸建ノ間モ十ノ令甲  
ニ背キ門前ニ私娼ヲ賣ルニ据レハ永代寺等ノ  
門前固ヨリ其所ナリトイフヘシ

嵯峨天皇ノ后宮嘉智子ハ橘清友ノ女ナリ容顏  
美麗ニテ寵遇他ニ異ナリシカ皇子十キヲ憂  
ヒ梅宮ニ祈リ懷胎マシマス社地ノ砂石ヲ采テ

御禊ノ下ニ敷玉ヲニ果シテ皇子降誕アリ仁明  
天皇是也天皇即位ノ後清友ヲ以テ當社ニ配祭  
シ遂ニ橘氏ノ祖廟トナシ玉ヲ後世繼嗣ヲ祈ル  
者其砂石ヲ以テ孕婦ノ帶ニ挿ムハ其因縁ナリ  
トソ文化十年酉ノ八月八日伊豆守殿寺社奉行  
ヘ御簾中様御著帶ニ付テ京都梅宮御安産守  
護神石差上候様可被申渡候在當地著候ハ、其  
節可被申間候トアリケルモ 御代々ノ舊例ナ  
ルヘシ

上野中堂ノ事

憲廟實錄ニ据レハ元祿十年五